

日本BS放送株式会社

2026年8月期 第2四半期 決算説明会

2026年4月23日



証券コード: 9414

I	2026年8月期 第2四半期業績	P3
II	2026年8月期 計画(連結・個別)	P11
III	今後の施策	P14
IV	株主還元	P21
	(ご参考)	P25

I	2026年8月期 第2四半期業績	P3
II	2026年8月期 計画(連結・個別)	P11
III	今後の施策	P14
IV	株主還元	P21
	(ご参考)	P25

2026年8月期 第2四半期（個別）

売上高 **5,499**百万円（前年同期比 0.6%減）営業利益 **882**百万円（前年同期比26.0%減）

2026年8月期 第2四半期（連結）

売上高 **5,834**百万円（前年同期比 0.9%減）営業利益 **849**百万円（前年同期比26.7%減）

■ 減収減益

■ 通販関連の売上が伸び悩み、放送収入は減収も、その他収入は、配信やアニメを中心に好調を維持し、第2四半期時点の売上高は過去最高を記録。

■ 今期は、コンテンツへの投資を強化する方針のもと、番組制作費に大きくコストをかけているため、営業利益は前期比減益となるも、概ね計画通りの進捗。

2026年8月期 第2四半期（個別）

売上高

5,499百万円（前年同期比0.6%減↓）

営業利益

882百万円（前年同期比26.0%減↓）

	2025年8月期 第2四半期 累計	2026年8月期 第2四半期累計						主な変動要因（前年同期比）
		実績	前年同期比	増減額	計画	計画比	増減額	
売上高	5,534 (100.0%)	5,499 (100.0%)	△0.6%	△34	5,751 (100.0%)	△4.4%	△251	・タイム収入の減少・・・△135百万円 ・スポット収入の減少・・・△42百万円 ・その他収入の増加・・・+143百万円
売上原価	2,735 (49.4%)	2,987 (54.3%)	9.2%	252	—	—	—	（段階利益） 売上原価の増加
売上総利益	2,799 (50.6%)	2,511 (45.7%)	△10.3%	△287	—	—	—	
販管費	1,606 (29.0%)	1,629 (29.6%)	1.4%	23	—	—	—	<<利益減少の具体的要因>> 【売上原価】 ・放送事業収入の最大化及びその他 事業収入の拡大に向けたコンテンツ への投資推進
営業利益	1,192 (21.6%)	882 (16.0%)	△26.0%	△310	888 (15.5%)	△0.8%	△6	【販管費】 ・視聴者接点拡大のための新聞・ WEB広告を中心とした宣伝活動の 強化
経常利益	1,208 (21.8%)	911 (16.6%)	△24.6%	△297	914 (15.9%)	△0.4%	△3	
中間純利益	836 (15.1%)	630 (11.5%)	△24.6%	△205	632 (11.0%)	△0.4%	△2	

	2025年8月期 第2四半期累計	2026年8月期 第2四半期累計					
		実績	前年同期比	増減額	計画	計画比	増減額
売上高	5,534 (100.0%)	5,499 (100.0%)	△0.6%	△34	5,751 (100.0%)	△4.4%	△251
タイム収入	4,010 (72.5%)	3,875 (70.5%)	△3.4%	△135	4,091 (71.2%)	△5.3%	△215
スポット収入	1,109 (20.1%)	1,067 (19.4%)	△3.8%	△42	1,139 (19.8%)	△6.3%	△71
その他	413 (7.5%)	556 (10.1%)	34.6%	143	520 (9.0%)	7.0%	36

主な増減要因（前年対比）

■ タイム収入

引き続き公営競技が好調も、ショッピングカテゴリーの売上が伸び悩み、前年同期比△3.4%

■ スポット収入

純広スポットは増加基調を維持するも、通販スポットの売上減により、前年同期比△3.8%

■ その他

アニメ制作委員会からの出資配当収入が好調だったほか、オリジナル配信プラットフォーム「BS11+」やTVer等の配信事業収入も引き続き堅調に推移し、前年同期比+34.6%

主要費用項目実績（個別）

	2025年8月期 第2四半期累計	2026年8月期 第2四半期累計			主要な増減要因
		実績	前年同期比	前年増減額	
番組関連費用（原価）	1,682 (30.4%)	1,955 (35.6%)	16.3%	273	
番組購入費	194 (3.5%)	146 (2.7%)	△24.4%	△47	・ドラマコンテンツの編成戦略の一環として 行った調達コンテンツの見直しによる費用減
番組制作費	1,487 (26.9%)	1,808 (32.9%)	21.6%	320	・既存コンテンツの強化及び新規コンテンツの開発 ・IPを起点としたコンテンツの運用・開発 ・良質なアニメコンテンツの確保
放送関連費用（原価）	274 (5.0%)	265 (4.8%)	△3.5%	△9	
放送委託費	243 (4.4%)	235 (4.3%)	△3.5%	△8	
技術費	31 (0.6%)	30 (0.5%)	△3.0%	△0	
広告関連費用（販管費）	327 (5.9%)	374 (6.8%)	14.3%	47	
広告宣伝費	301 (5.5%)	348 (6.3%)	15.6%	47	・視聴者接点の拡大に向けた新聞・WEB広告を 中心とした宣伝活動の強化
販売促進費	26 (0.5%)	26 (0.5%)	-%	-	

貸借対照表の概要（個別）

		2025年8月期末	2026年8月期		
			第2四半期末	前年増減額	主な増減要因
流動資産	流動資産	16,725 (63.3%)	16,615 (63.5%)	△110	
	固定資産	9,681 (36.7%)	9,550 (36.5%)	△131	・機械装置減価償却累計額の増加 △117百万円
資産合計		26,407 (100.0%)	26,166 (100.0%)	△241	
流動負債	流動負債	1,912 (7.2%)	1,573 (6.0%)	△339	・買掛金の減少 △85百万円 ・未払消費税等の減少 △70百万円 ・未払費用の減少 △79百万円
	固定負債	128 (0.5%)	129 (0.5%)	1	
負債合計		2,040 (7.7%)	1,703 (6.5%)	△337	
純資産合計		24,366 (92.3%)	24,462 (93.5%)	96	・利益剰余金の増加 +96百万円
負債・純資産合計		26,407 (100.0%)	26,166 (100.0%)	△241	

2026年8月期 第2四半期（連結）

売上高

5,834百万円（前年同期比0.9%減 ↓）

営業利益

849百万円（前年同期比26.7%減 ↓）

	2025年8月期 第2四半期 累計	2026年8月期 第2四半期累計						主な増減要因（前年同期比）
		実績	前年同期比	増減額	計画	計画比	増減額	
売上高	5,889 (100.0%)	5,834 (100.0%)	△0.9%	△55	6,079 (100.0%)	△4.0%	△244	(売上高) ・放送事業収入 …△177百万円
売上原価	2,942 (50.0%)	3,169 (54.3%)	7.7%	226	—	—	—	
売上総利益	2,947 (50.0%)	2,665 (45.7%)	△9.6%	△282	—	—	—	・その他収入(子会社) …△20百万円
販管費	1,788 (30.4%)	1,816 (31.1%)	1.5%	27	—	—	—	(売上原価) ・番組購入費…△47百万円 ・番組制作費…+320百万円 ・減価償却費…△42百万円
営業利益	1,159 (19.7%)	849 (14.6%)	△26.7%	△309	830 (13.7%)	2.3%	19	
経常利益	1,174 (19.9%)	876 (15.0%)	△25.3%	△297	858 (14.1%)	2.2%	18	(販管費) ・広告宣伝費…+51百万円
親会社株主に帰属 する中間純利益	801 (13.6%)	596 (10.2%)	△25.7%	△205	576 (9.5%)	3.5%	20	

貸借対照表/キャッシュ・フロー計算書の概要（連結）

貸借対照表

(単位:百万円、下段は構成比)

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

		2025年8月期末	2026年8月期	
			第2四半期末	前年増減額
流動資産		17,223 (64.0%)	16,999 (64.0%)	△223
	固定資産	9,675 (36.0%)	9,543 (36.0%)	△131
資産合計		26,898 (100.0%)	26,543 (100.0%)	△355
流動負債		2,342 (8.7%)	1,925 (7.2%)	△417
	固定負債	129 (0.5%)	130 (0.5%)	0
負債合計		2,472 (9.2%)	2,055 (7.7%)	△416
純資産合計		24,426 (90.8%)	24,487 (92.3%)	61
負債・純資産合計		26,898 (100.0%)	26,543 (100.0%)	△355

	2025年8月期	2026年8月期
	第2四半期累計	第2四半期累計
営業キャッシュ・フロー	993	527
税金等調整前中間純利益	1,174	876
減価償却費	235	190
売上債権の増減額(△は増加)	325	175
仕入債務の増減額(△は減少)	△71	△101
未払金の増減額(△は減少)	△84	△80
未払費用の増減額(△は減少)	△31	△79
未払消費税等の増減額(△は減少)	△145	△72
法人税等の支払額	△346	△349
投資キャッシュ・フロー	△2,006	1,057
定期預金の預入による支出	△1,000	—
定期預金の払戻による収入	—	1,000
有価証券の償還による収入	—	100
投資有価証券の取得による支出	△995	—
財務キャッシュ・フロー	△535	△514
配当金の支払額	△534	△534
現金及び現金同等物の増減額	△1,547	1,069
現金及び現金同等物の期首残高	6,152	2,988
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,604	4,057

I	2026年8月期 第2四半期業績	P3
II	2026年8月期 計画(連結・個別)	P11
III	今後の施策	P14
IV	株主還元	P21
	(ご参考)	P25

売上高は12,576百万円(前期比6.5%増)、営業利益は1,804百万円(前期比6.6%減)、
親会社株主に帰属する当期純利益は1,306百万円(前期比2.9%減)を計画

(単位:百万円、下段は売上比)

	2025年8月期		2026年8月期				
	第2四半期 累計	通期	第2四半期累計		通期計画		
			実績	前期比	計画	前期比	増減額
売上高	5,889 (100.0%)	11,812 (100.0%)	5,834 (100.0%)	△0.9%	12,576 (100.0%)	6.5%	763
営業利益	1,159 (19.7%)	1,932 (16.4%)	849 (14.6%)	△26.7%	1,804 (14.3%)	△6.6%	△128
経常利益	1,174 (19.9%)	1,985 (16.8%)	876 (15.0%)	△25.3%	1,888 (15.0%)	△4.9%	△97
親会社株主に帰属 する当期純利益	801 (13.6%)	1,345 (11.4%)	596 (10.2%)	△25.7%	1,306 (10.4%)	△2.9%	△39

売上高は11,800百万円(前期比6.9%増)、営業利益は1,800百万円(前期比9.5%減)、
当期純利益は1,305百万円を計画(前期比7.7%減)

(単位:百万円、下段は売上比)

	2025年8月期		2026年8月期				
	第2四半期 累計	通期	第2四半期累計		通期計画		
			実績	前期比	計画	前期比	増減額
売上高	5,534 (100.0%)	11,039 (100.0%)	5,499 (100.0%)	△0.6%	11,800 (100.0%)	6.9%	760
タイム収入	4,010 (72.5%)	8,155 (73.9%)	3,875 (70.5%)	△3.4%	8,287 (70.2%)	1.6%	132
スポット収入	1,109 (20.1%)	2,038 (18.5%)	1,067 (19.4%)	△3.8%	2,263 (19.2%)	11.1%	225
その他	413 (7.5%)	845 (7.6%)	556 (10.1%)	34.6%	1,249 (10.6%)	47.7%	403
営業利益	1,192 (21.6%)	1,988 (18.0%)	882 (16.0%)	△26.0%	1,800 (15.3%)	△9.5%	△188
経常利益	1,208 (21.8%)	2,043 (18.5%)	911 (16.6%)	△24.6%	1,886 (16.0%)	△7.7%	△157
当期純利益	836 (15.1%)	1,413 (12.8%)	630 (11.5%)	△24.6%	1,305 (11.1%)	△7.7%	△108

I	2026年8月期 第2四半期業績	P3
II	2026年8月期 計画(連結・個別)	P11
III	今後の施策	P14
IV	株主還元	P21
	(ご参考)	P25

Value

I. 放送事業収入の最大化

タイムテーブルの戦略的強化、視聴者ニーズの分析徹底

Value

II. 独自IPコンテンツの開発加速

IPの積極活用による多面的な事業展開、コラボレーション施策の推進

Value

III. アニメビジネスの収益基盤拡充

良質なアニメコンテンツの確保、新規事業の推進

Value

IV. 企業価値向上のための戦略的投資

新たな領域への投資機会の追求、持続的成長を実現する環境構築

Value

I. 放送事業収入の最大化

● 媒体価値向上に資するジャンルの更なる強化



ゴルフ

毎週日曜 午後5時30分～6時00分



ゴルフ

不定期放送



音楽



報道



園芸



歴史

● 編成の要となる人気の時代劇やサスペンスコンテンツも放送

国内時代劇



©東映

毎週月～木曜 午後3時59分～5時00分

サスペンス



毎週金曜 午後6時45分～8時58分

中国時代劇



© 2011 上海唐人電影製作有限公司 All Rights Reserved. 監製: アジア・リビオ・プロダクション



© 2013 Polyface Entertainment Group All Rights Reserved. 上海上影英皇文化发展有限公司, 北京康王文化发展有限公司

韓国ドラマ



Licensed by KBS Media Ltd. © 2022 KBS. All rights reserved

ヨーロッパミステリー



© ITV Studios Limited 2021

Value

Ⅱ. 独自IPコンテンツの開発加速

● IPの成長領域である配信の強化

各配信サイトにおける配信事業収入は前年より堅調に推移

■ 2025年8月期 ■ 2026年8月期



どこでもBS11を楽しめる環境の整備 - 配信ラインアップの充実 -



配信コンテンツ拡充による「BS11+」魅力向上



『宝塚カフェブレイク+(プラス)』

同時期よりテレビ放送を行っている『宝塚カフェブレイク』番組内の、タカラジェンヌのインタビューのノーカット版や未公開トーク映像など、ここでしか見られない映像盛りだくさんの配信コンテンツ。

● コンテンツのIPを軸に収益の多角化を実現



制作著作：BS11+独自コンテンツラボ
元著上りのスカイツリー制作委員会

グループ会社 (株)国土社原作の児童書籍『雨上がりのスカイツリー』のドラマ化を実現。上映イベントや放送、配信等、多面的に展開する。

● 番組ファンの基盤形成・拡大に向けたイベント施策



太田和彦のふらり旅 新・居酒屋百選 presents 第1回『太田和彦と呑もう会』in 新潟県・長岡
番組で訪れた名店にて、出演者の太田和彦さんと地酒や料理を楽しむ地方イベント。



『村井美樹と伊東潤のお城活TV』SPイベント
人気歴史番組『偉人・敗北からの教訓』出演者の歴史作家・伊東潤さんと、小田原城の魅力や歴史を一緒に学べるツアーイベント。

Value

Ⅲ. アニメビジネスの収益基盤拡充

● 業界屈指の毎クール約40タイトルの良質なアニメ関連番組を放送

NEW

転生したら
スライム
だった件 第4期



©川上泰樹・伏瀬・講談社/転スラ制作委員会

『転生したらスライムだった件 第4期』

毎週土曜 よる10時00分～

原作はシリーズ累計発行部数5,600万部を誇る、
なろう系を代表する人気異世界ファンタジー
『転生したらスライムだった件』、通称『転スラ』の
第4期を放送。



©榎(林田貴臣)/上伊那ぼたん制作委員会



©WSS playground / NEEZY GIRL PROJECT



©ももろ万寿・三倉いつき・なごみ社/SQUARE ENIX・通/釣り釣り制作委員会



©高沼和希・ホビージャン/「灰原くんの強くて青春ニューゲーム」制作委員会

● 更なる成長に向けた取組みを加速

BS11 × CRAFTSMANSHIP KOTOBUKIYA

コトブキヤくじ
KOTOBUKIYA KUJI

前期より取組む(株)寿屋との協業施策。BS11にて
放送した人気のアニメ作品をオリジナルグッズ化。
前期及び今期に放送した複数作品のグッズ化し、
オンラインくじとして販売。

※企画ラインアップ(一部)



©宮島礼史・白泉社/「紫雲寺家の子供たち」制作委員会



©福田貴一/SQUARE ENIX・アニメ「若せ世」制作委員会



©成田良悟・TYPE-MOON/KADOKAWA/FSFC



©SUNRISE



©松井優征・集英社・逃げ上手の若君制作委員会

BS11放送アニメ作品の
ポップアップストア

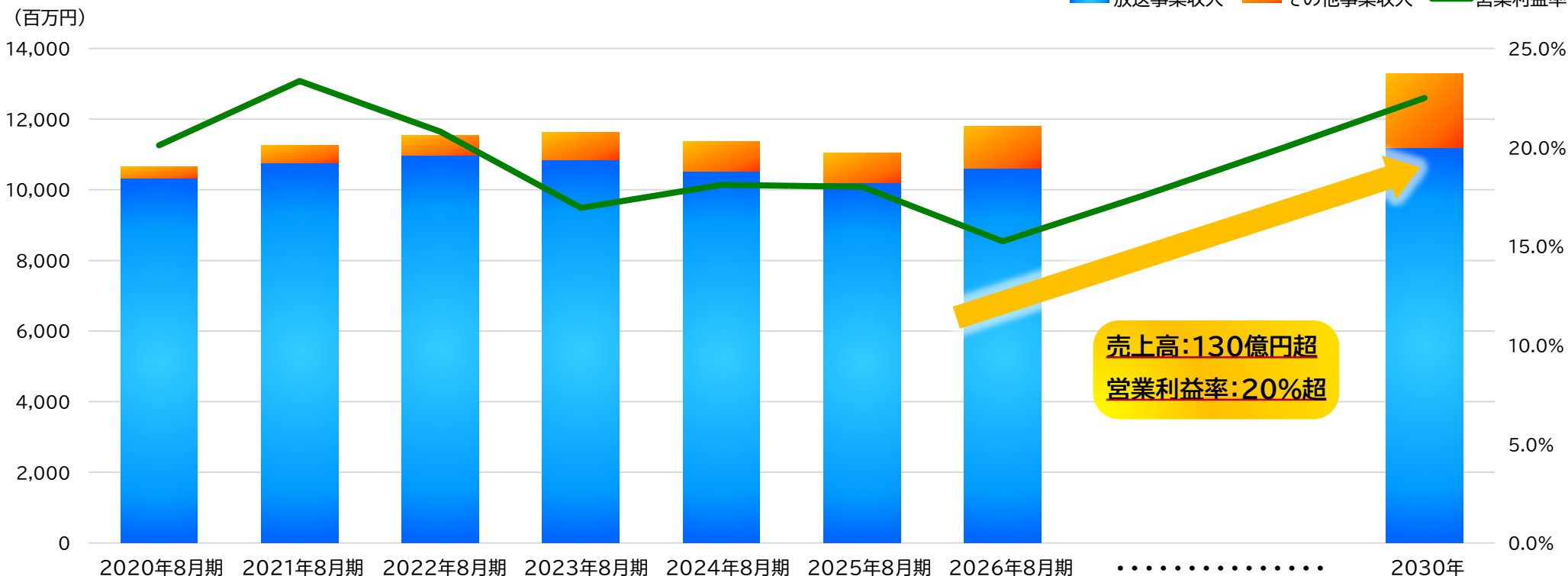
アニメ・ゲーム・キャラクターなどの
IPを活用して、グッズや
イベント、サービスを展開する
(株)A3と、BS11で放送した
アニメ作品をグッズ化し、
ポップアップストア形式で販売
する企画を展開。

Value

IV. 企業価値向上のための戦略的投資

● 事業の多角化により収益力を強化

放送を軸としたコンテンツの多角的な展開を促進し、売上高130億円超・営業利益率20%超の達成に向けた、安定的・効率的な収益体制を構築する。



Value

IV. 企業価値向上のための戦略的投資

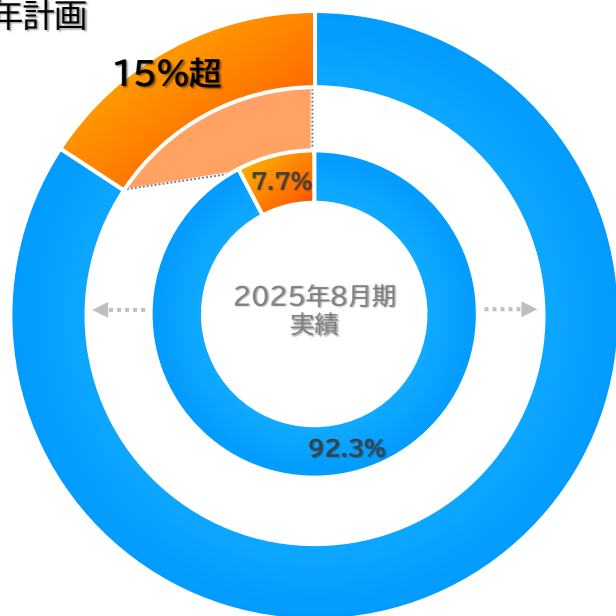
● M&Aや資本業務提携等の他社とのアライアンス締結の検討

収益の柱である放送事業を拡大し、アニメや配信をはじめとした成長事業分野や新規事業分野を強化することによる中長期的な企業価値の向上に取り組む。

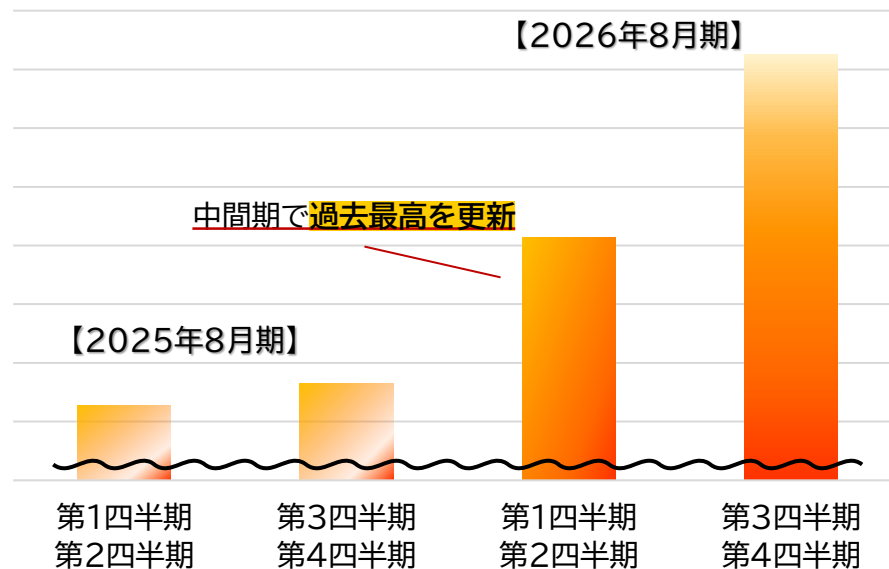
■ 売上高全体に占める放送事業収入・その他事業収入のシェア率

■ その他事業収入 売上高推移(半期別)

2030年計画



■ 放送事業収入 ■ その他事業収入

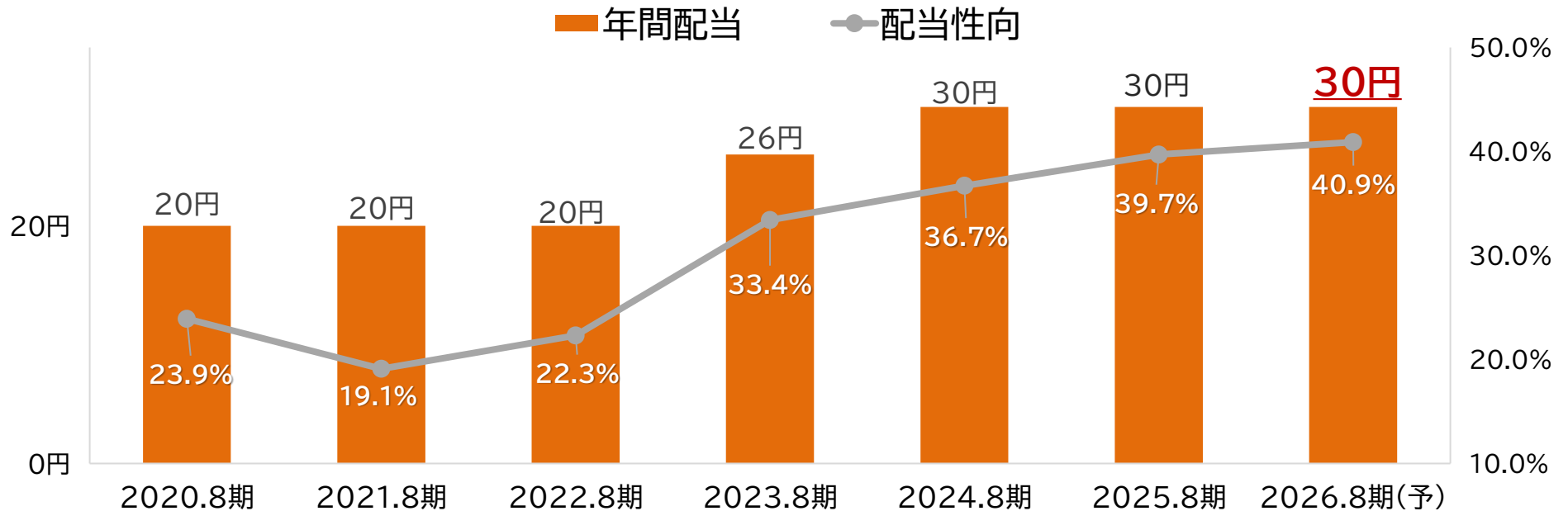


I	2026年8月期 第2四半期業績	P3
II	2026年8月期 計画(連結・個別)	P11
III	今後の施策	P14
IV	株主還元	P21
	(ご参考)	P25

2026年8月期は、期末配当金 30円を計画

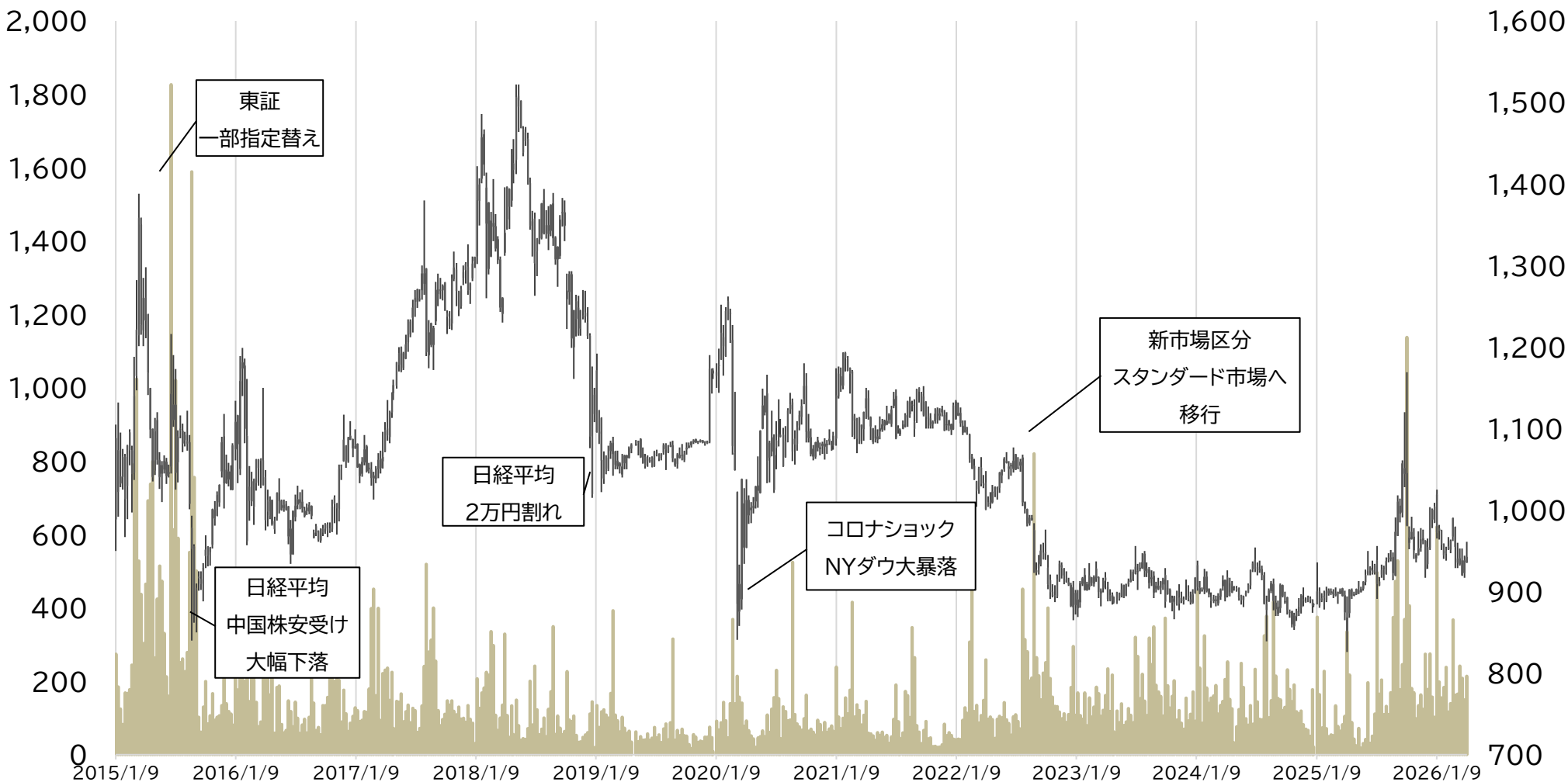
配当方針について

- ・ 企業価値の向上や持続的な発展に向け成長を確保する一方で、株主等ステークホルダーの期待に応えられるよう、経営資源の適切な配分を行い、配当性向40%程度を基準として、株主還元の拡充を図っていく方針です。
- ・ 年1回の期末配当を行うことを基本とします。



■ 出来高 (千株)

(円)



VTR

I	2026年8月期 第2四半期業績	P3
II	2026年8月期 計画(連結・個別)	P11
III	今後の施策	P14
IV	株主還元	P21
	(ご参考)	P25

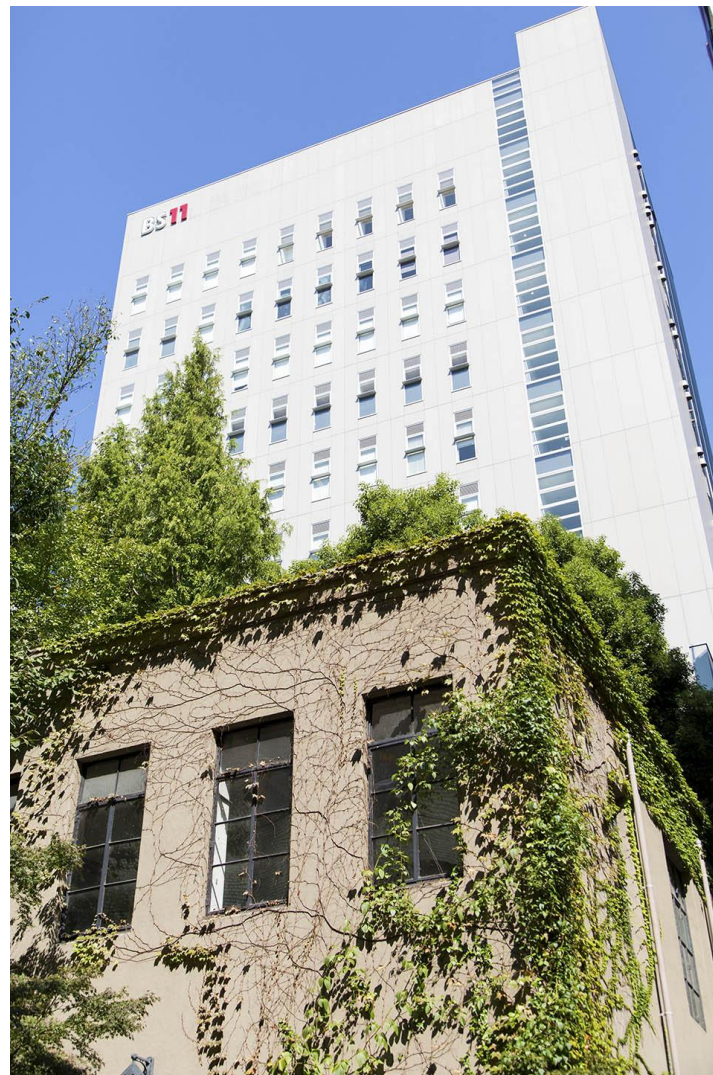
2027年に開局20周年を迎える、全国無料のBSテレビ局です。

会社概要

本社	東京都千代田区神田駿河台二丁目5番地
事業内容	全国無料のBSハイビジョン放送“BS11”チャンネルの運営
代表者	代表取締役会長 齋藤 知久 代表取締役社長 玉井 忠幸
設立	1999年8月
資本金	41億9千万円（2025年8月31日現在）
従業員数	128名(連結)（2025年8月31日現在）

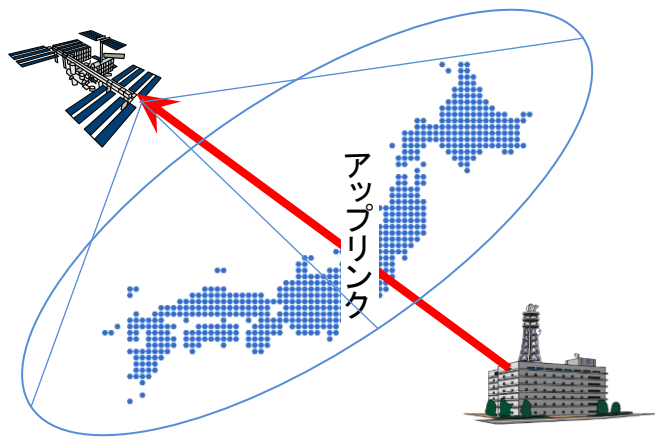
沿革

1999年8月	株式会社ビックカメラにより、衛星放送の番組及び普及に関する調査研究を目的として設立
2000年12月	BSデジタルデータ放送開始
2007年12月	BSデジタルハイビジョン放送(BS11)開始
2010年4月	一般社団法人日本民間放送連盟に入会
2014年3月	東京証券取引所市場第2部へ上場
2015年3月	東京証券取引所市場第1部へ上場
2018年1月	理論社・国土社の株式を100%取得し完全子会社化
2022年4月	東京証券取引所スタンダード市場へ移行



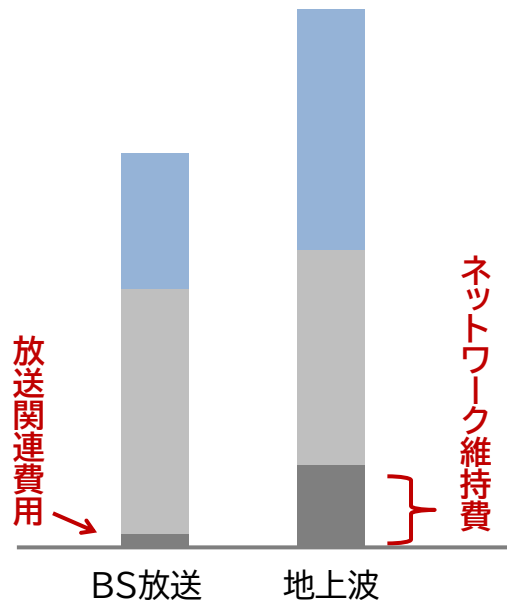
✓ 地上波放送とコスト構造が異なり、全国一発、低コストで放送可能

無料BS放送

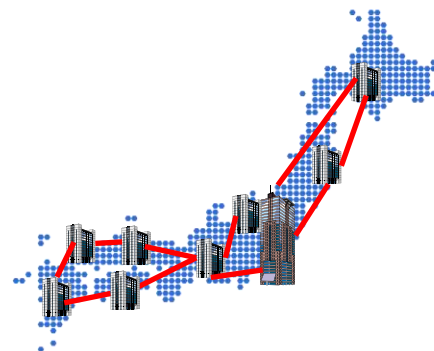


- ・日本全国に電波の送信が可能
- ・ネットワークの構築が不要

コスト構造の比較



キー局系列の地上波放送



- ・少数チャンネル地域の存在
- ・高むネットワーク維持費

世帯普及率
77.1%※

全国放送

専念視聴

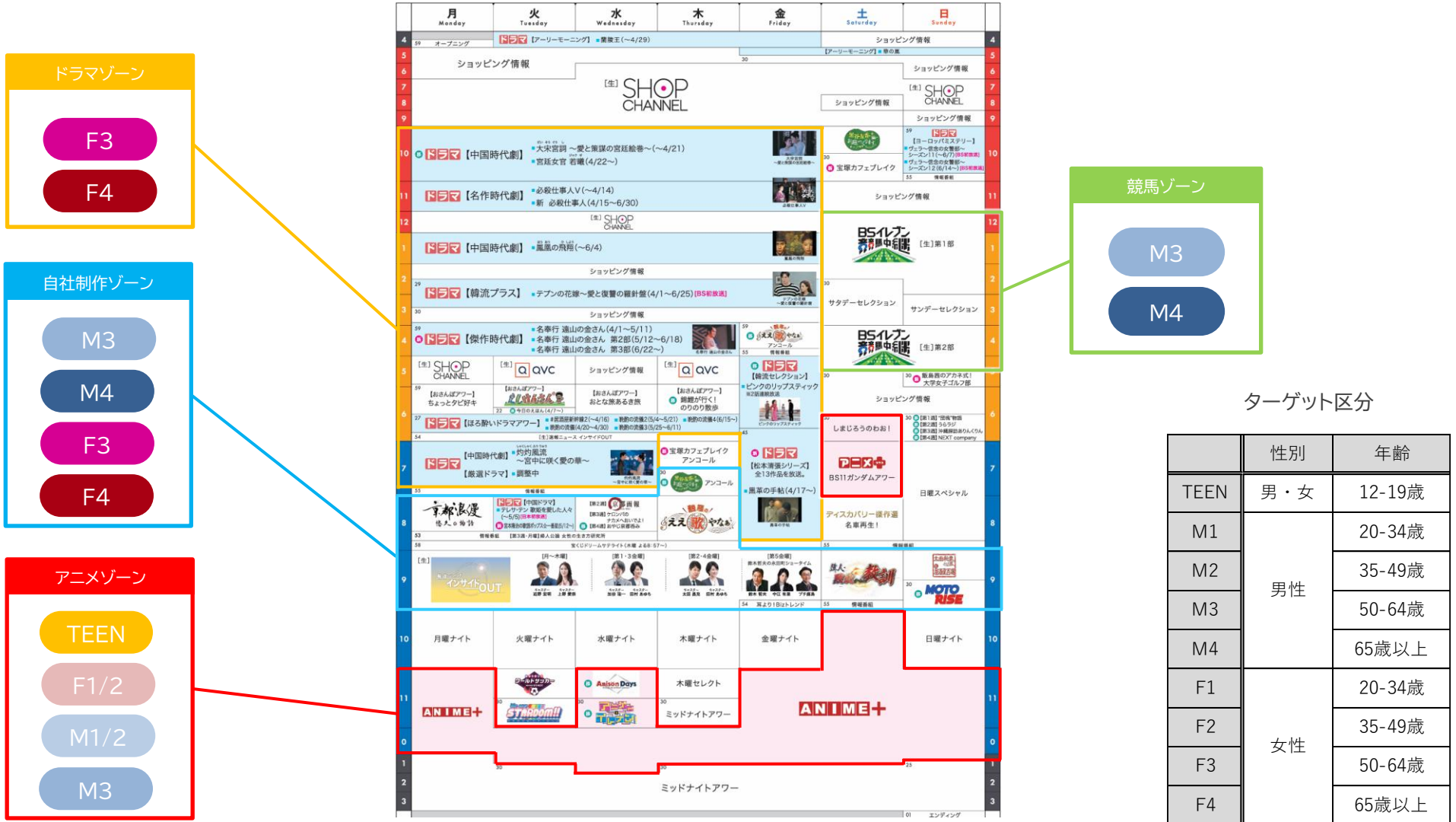
低コスト
放送

※2019年6月・12月「BS民放6社・ビデオリサーチ調査」2回分の平均値

BS11の強み・特長

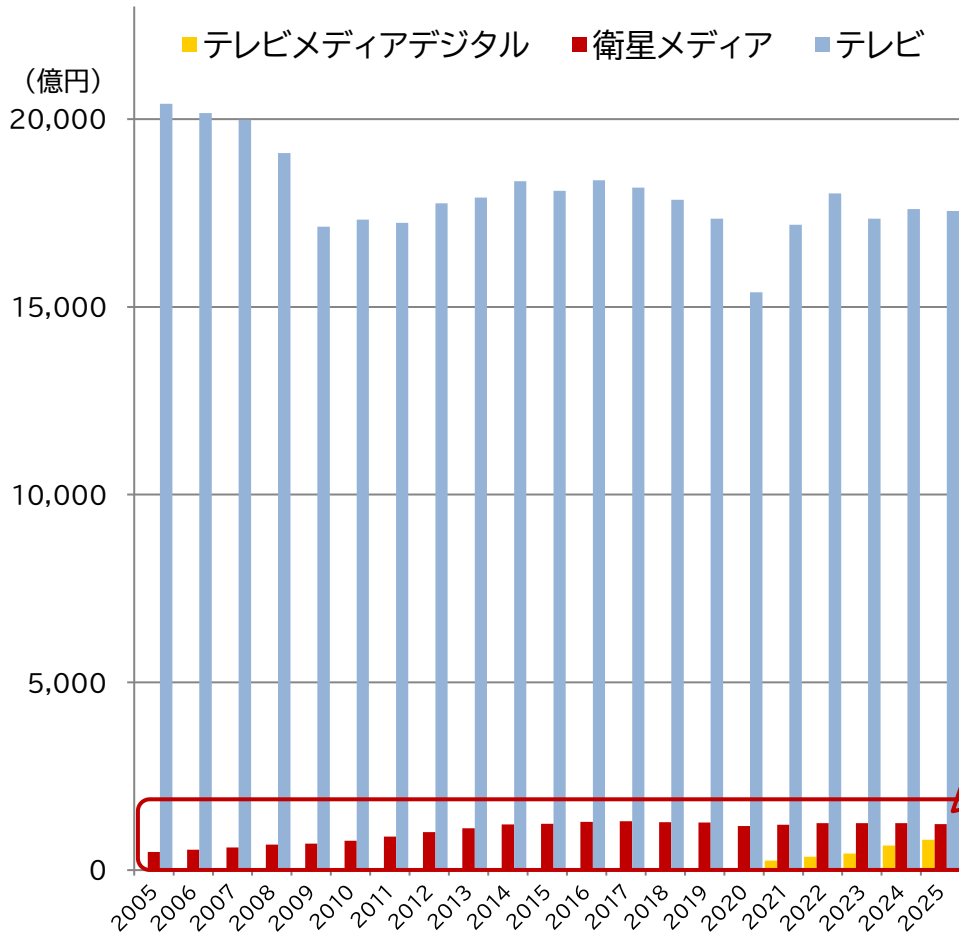
- ①家電量販店**ビックカメラ**を親会社に持つため、
番組・CMの放送等に加えて、
消費者へのダイレクトなコンタクトポイントが持てる！
- ②独立系だからこそ**自由なコンテンツ制作・展開**が可能！
- ③『**ドラマ**』・『**アニメ**』・『**競馬**』など
多岐にわたるラインアップ編成により、
幅広い年齢の視聴者層が存在！

BS11では曜日・時間帯ごとに視聴者ニーズに応える編成を実施
そのため、他民放BS局と比較しても**幅広い年齢の視聴者層**が存在する

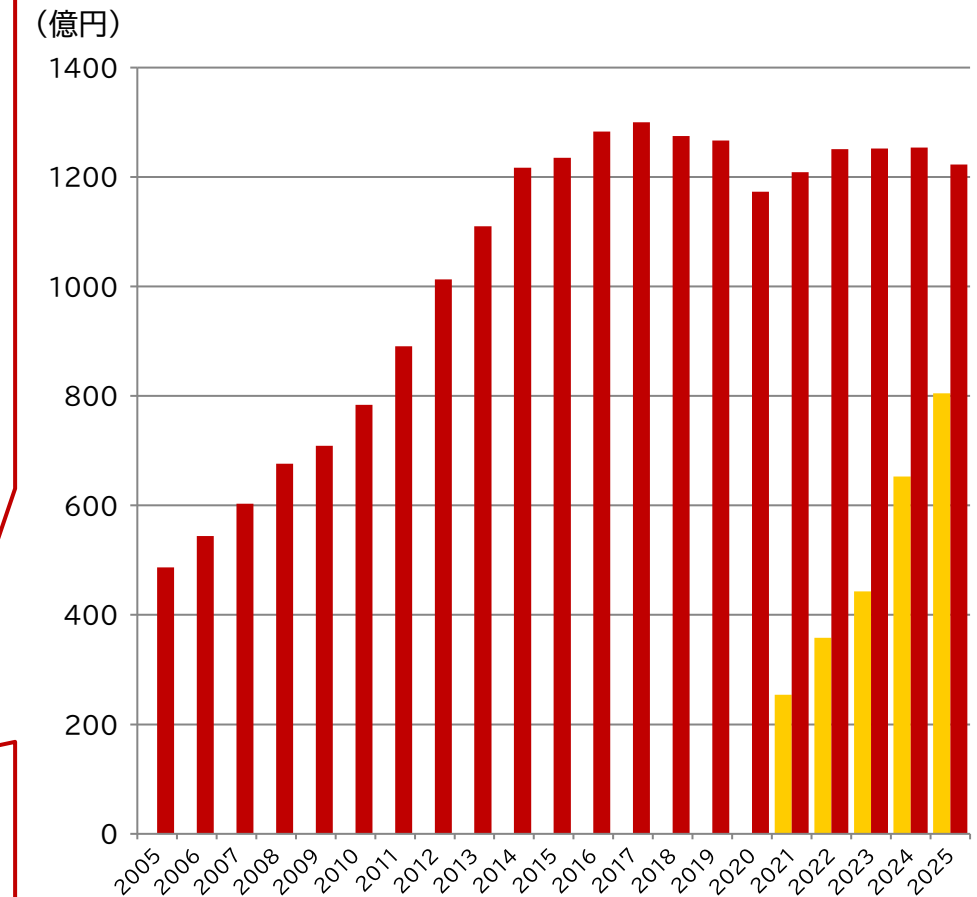


2020年のコロナ禍からの回復を経て、市場は概ね横ばいで推移

媒体別広告費



衛星メディア広告費・テレビメディアデジタル広告費



(出所)電通「2025年 日本の広告費」 ※ 衛星メディアにはBS放送、CS放送、ケーブルテレビが含まれる

経営理念

質の高い
情報を提供することで
人々に感動を与え

**幸せな
社会づくり**

に貢献します。

経営ビジョン

豊かで
癒される教養・娯楽番組と
中立公正な
報道・情報番組を発信し

『価値ある時間』

を約束します。

行動指針

公共的使命を認識し
社会の信頼に応えます。

良質なコンテンツの創造を
追求します。

常に新しい可能性に
挑戦します。

理論社・国土社との取組み

グループ会社（株）理論社・（株）国土社と協業し、映像コンテンツを制作、放送や配信を積極的に実施。

株式会社理論社

1947年創業 書籍・雑誌等の編集、制作、出版及び販売



図書館員がえらぶ
選書センター大賞
2024
大賞 総合第1位



劇団四季ファミリー
ミュージカル
採用作品

株式会社国土社

1937年創業 主に児童図書・教育図書の刊行



第70回青少年読書感想文
全国コンクール
小学校高学年の部
課題図書



協業ドラマ
『雨上がりのスカイツリー』
原作作品

協業制作コンテンツ(一部抜粋)



制作制作: BS11/地域コンテンツ部
『雨上がりのスカイツリー』制作委員会



番組や配信限定コンテンツ等、コンテンツ制作で連携

✔ ビックカメラグループに所属、視聴者との直接的な接点を活用

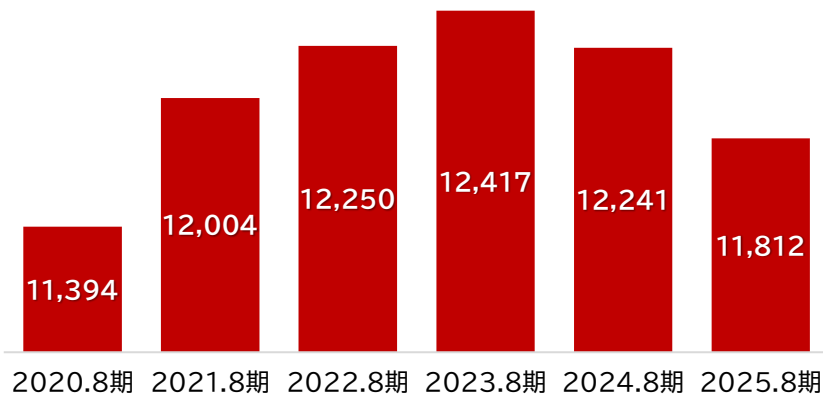
全国無料BS放送局

グループ会社	日本テレビ	テレビ朝日	TBS	テレビ東京	フジテレビ	ジャパネット	ビックカメラ	三井物産	JCOM	吉本興業	放送大学
放送局	BS日テレ	BS朝日	BS-TBS	BSテレ東	BSフジ	BS10	BS11	BS12	JCOM:BS	BSよしもと	BSキャンパスex BSキャンパスon
系列	地上波系列					独立系					公共
開局年月	2000年12月					2025年1月	2007年12月	2025年7月	2022年3月	2011年11月	

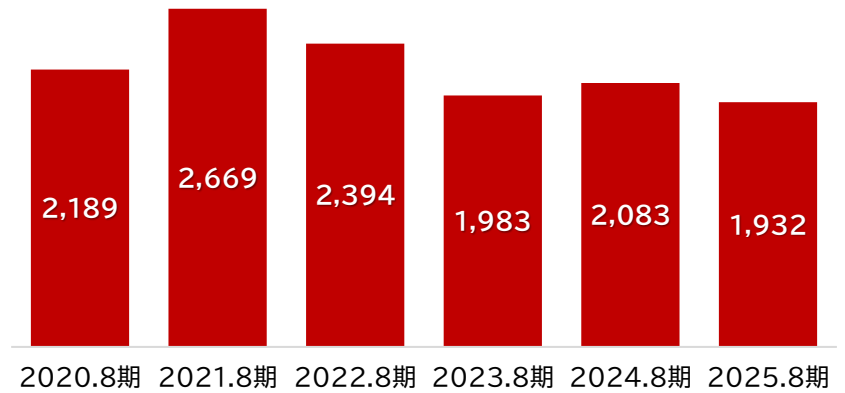
地上波系列と当社にて、“無料BS放送6局”として視聴状況調査を実施、
共同で『メディアガイド』を作成するなどBS放送の価値向上に向けた取り組みを実施。



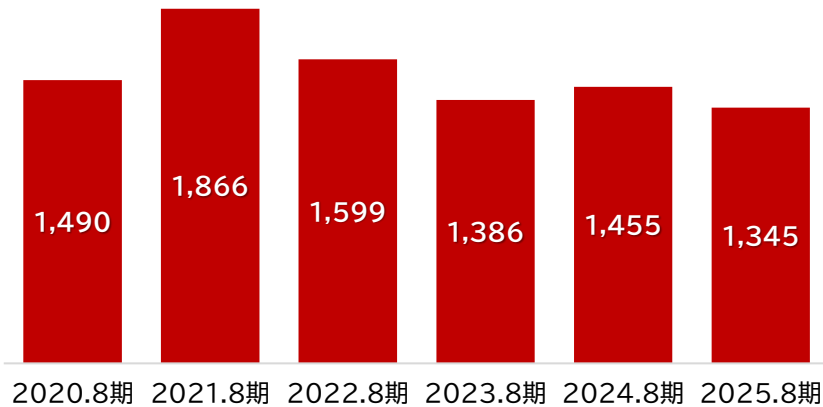
売上高(百万円)



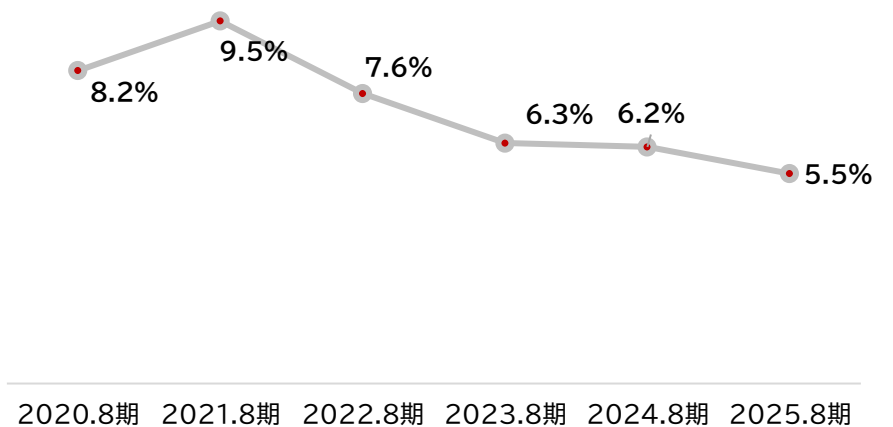
営業利益(百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)



ROE(%)



自社制作番組

総合編成を行っている放送局として、報道や教養、娯楽など様々なジャンルの番組を制作・放送

【主なレギュラー番組】



音楽



園芸



歴史



お酒



報道



バイク



ゴルフ



紀行

【主な特別番組】

✔ BS視聴者層に人気の昭和や歌謡曲をテーマにした特別番組



2025年7月放送



2025年12月放送

✔ BSコンテンツならではのニッチさを追求した特別番組



2025年6月放送



2025年7月放送

スポーツコンテンツ

毎週火曜
よる11時放送

WEEKLY
ワールドサッカー

sponsored by U-NEXT

サッカー Premier League LALIGA MSL

JD LEAGUE

BS11女子ソフトボール中継 JDリーグ2026

女子ソフトボール

2026年4月放送

WLEAGUE ALLSTAR

女子バスケットボール

2025年5月放送

THE GRAND PRIX

BOATRACE LIVE SUMINOE

BSイレブン 鎌倉ボートレース中継

ボートレース

不定期放送

飯島茜プロが大学ゴルフ部女子選手の
お得意アカネ式レッスンを解説!

飯島茜のアカネ式
アカネ式
大学女子ゴルフ部

毎週日曜 午後5時30分

ゴルフ

マイナビ
Next Heroine GOLF TOUR

produced by ALBA

ゴルフ

2026年3月～放送

講道館杯

柔道

2025年度 講道館杯全日本柔道体重別選手権大会
2025年11月放送

オートレース

不定期放送

【競馬中継番組】

BS ELEVEN KEIBA RELAY

毎週土曜・日曜 正午～(第1部)、午後4時～(第2部)

男性BS視聴者層に人気のジャンルとして、全国各地の競馬レースの模様を生中継にてお届け

《主な競馬関連特別番組の放送実績》

<p>2025 日本ダービー 生中継</p> <p>2025年10月放送</p>	<p>2025 夢舞台JBC 生中継</p> <p>2025年10月放送</p>	<p>2025 帝王賞 生中継</p> <p>2025年7月放送</p>
<p>2025 東京ダービー 生中継</p> <p>2025年6月放送</p>	<p>2025 西の千歳 生中継</p> <p>2025年6月放送</p>	<p>2025 羽田本 生中継</p> <p>2025年4月放送</p>

共同制作番組

ネットワークを持たない独立放送局である強みを活かし、全国各地の放送局と組み、**より質の高いコンテンツを共同で制作**

【レギュラー番組】



制作著作 KBS京都/BS11



© KBS京都 / BS11



【特別番組】



©Makiko Kobayashi

『TOKYO FM 少年合唱団 コンサート～天使のハーモニーが紡ぐ 卒団2026～』
2026年3月放送

【特別番組】



2025年8月放送



2025年8月放送



2025年11月放送



2026年3月放送

■ 2026年8月期 協業他局(一部)

- 北海道文化放送
- RAB青森放送
- IBC岩手放送
- さくらんぼテレビジョン
- とちぎテレビ
- 東京メトロポリタンテレビジョン
- UTYテレビ山梨
- 富山テレビ
- 石川テレビ
- 岐阜放送
- びわ湖放送
- 三重テレビ
- 奈良テレビ
- 京都放送
- テレビ和歌山
- 中海テレビ
- テレビ愛媛
- TOSテレビ大分
- KNTテレビ長崎
- エフエム東京

✓ 地方自治体との番組の共同制作も実施



2024年9月放送



『おいでよ和歌山 梅の魅力を探す旅 -みなべ町・田辺市編-』
2024年10月放送

ドラマコンテンツ

中国時代劇や韓国ドラマを中心としたアジアドラマからヨーロッパミステリー、国内時代劇やドラマまで強力なラインアップを
放送と配信とで幅広く展開

中国時代劇



© 2024 Youku Information Technology (Beijing) Co., Ltd. All Rights Reserved.



© 2013 Polyface Entertainment Group All Rights Reserved. 上海上影英皇文化发展有限公司, 北京英皇文化发展有限公司



© TENCENT TECHNOLOGY BEIJING CO., LTD.



© HS Entertainment Group Incorporated

韓国ドラマ



©KBS Media All Rights Reserved.



©2023-2024MBC



© STUDIO DRAGON CORPORATION



©2010 MBC

国内時代劇



©ABCTV/松竹



©ABCTV/松竹



©ABCTV/松竹



©ABCTV/松竹

国内ドラマ



©今夜はコノ字で2/製作委員会2022



©新久千穂/コアミックス ©2023「ワカコ酒」製作委員会



©東映放送制作/東海テレビ



©松竹

アニメ関連番組

毎クール約40タイトルのアニメ関連番組の放送を実施

自社制作番組



アニメ関連イベント

番組派生イベントの開催や全国各地のアニメイベントへ出展

アニメ作品



©川上泰樹・伏瀬・講談社／転スラ製作委員会

©榎（秋田書店）／上伊那ぼたん製作委員会

Anison Days Festival 2026

アニメソング番組『Anison Days』に出演中の森口博子さん、酒井ミキオさん等、豪華アーティストによる音楽イベント。

アニゲー☆イレブン！10周年だよ！
歴代MC勢揃い！真夏の大感謝祭
～放送500回も一緒にお祝いSP～

2025年で放送10年目を迎えた人気番組『アニゲー☆イレブン！』の記念イベント。

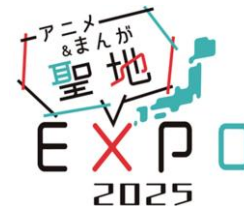
・**北九州ポップカルチャーフェス**
開催地：福岡県北九州市



・**AnimeJapan 2026**
開催地：東京都江東区



・**アニメ&まんが聖地EXPO**
スペシャルステージinAGE2025
開催地：東京都豊島区



・**とちてれ☆アニメフェスタ！2025**
開催地：栃木県宇都宮市



配信事業

番組放送終了後の見逃し配信のほか、配信オリジナルコンテンツを制作

■ 自社制作番組



■ ドラマ



■ 配信オリジナルコンテンツ



《主な配信プラットフォーム》



チャンネル登録者数: 42.8万人は、民放BS局No.1(4月時点)



イベント・通販・その他事業

番組関連イベントや音楽コンサートの実施、自社通販サイトの運営、グループシナジーを活かした通販番組の放送

✓ 番組公開収録やコンサートイベント等、多様なイベントを実施

✓ 自社通販サイト「BS11 SHOP産直通販」を立ち上げる等、通販事業を強化



番組関連グッズ等を販売



『村井美樹と伊東潤のお城活TV』オリジナル御城印帳



太田和彦監修 酒器 夫婦盃(2個セット)



✓ ビックカメラグループとのシナジー

『BS11テレビショッピング supported by ビックカメラ』

ビックカメラ店舗にて販売中の商品を紹介するテレビ通販番組。

- ❑ 本資料は日本BS放送株式会社(以下、当社)の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- ❑ 本資料には当社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。
- ❑ また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】

日本BS放送株式会社

経営企画局 経営企画部

TEL 03-3518-1900

URL <https://www.bs11.jp/>

